

# 「相棒文具」テーマに

京都・竹田事務機

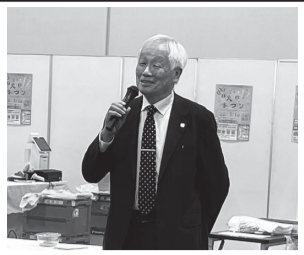
## 恒例のTAG文具まつり



多数の来場者で賑わう会場

ツッコつものづくりに取り組む、今では世界に冠する企業の一翼を担っている。

株式会社竹田事務機(竹田登社長、京都市)は、2月28日、3月1日の2日間、京都・岡崎の「みやこめっせ」で、京都最大級の文具展示即売会「TAG文具まつり」を開催、会期中多数の来場者で賑わった。初日の午前9時半から富田鈴奈実行委員長の司会で朝礼を行い、竹田社長は「日本はものづくりの分野では世界をリードしている。コ



挨拶する竹田社長

今回は「相棒文具」をテーマに、30社以上のメーカーや作家が出店して、新製品や話題商品を豊富に揃えた。人気のスタンプ関連では「はんこ作家大集合のコーナー」を展開、作家がつくる1点もの人気を集めた。入り口には文具店TAGスタッフお薦めの「相棒文

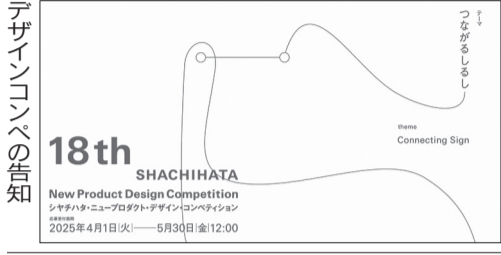
### 皆で英知を出し合い 激動の時代を乗り切ろう

京都文紙事務用品組合(島嘉秀理事長、略称「きょうぶん」)は3月10日、京都市下京区からすま京都ホテルで新春賀詞交歓会を開催し、組合員19人、賛助会員24人の計43人が参加、賑やかに歓談して親睦を深めた。冒頭、島理事長が新年の挨拶を述べ、「2025年



きょうぶんの賀詞交歓会

は金利の上昇や米・トランプ大統領の就任など、経済環境の変化が予想される厳しい年となる。一方で、文具女子博の盛り上がりに見られるように、新たな動きもある。皆さんと一緒に知恵を出し合い、激動の2025年を乗り切って行きたい」と語った。



18th SHACHIHATA New Product Design Competition

「つながるしるし」テーマに、一般社団法人未来のものづくり振興会が主催し、4月1日より募集を開始する「第18回シヤチハタ・ニュープロダクト・デザイン・コンペティション」に特別協賛する。商品化を前提に今までにないプロダクトデザインを求め、2024年に開催した第17回では1538作品の応募があり、その中から9点を受賞作品として決定した。第18回のテーマは「つながるしるし」。これとあ

事務機の京都オフィスづくり商談会、アウニールの高速印刷無料体験など、竹田事務機グループのネットワークを生かした商品展示や体験イベントも展開。会期中は、文房具ソムリエ・石津大氏、文房具王・高畑正幸氏、文具ライター・藤村阿智さんのスペシャルトークライブやヤマトの「グラストコ体験」、パレットコーポレーションの「軸・ペン先を自由にカスタマイズできる「カクノチョイス」など多数のワークショップも実施、好評を博した。

富田実行委員長は「新学期や新生活のスタートに相棒文具を見つけてもらおうと、今回のテーマに据えた。集客面ではラジオCOMを始めて活用したところ、問い合わせが急増した。土曜日はKBSテレビが生放送の予定で、集客効果が期待される」と話した。

賞金20万円、特別審査員賞1作品(賞金20万円)の計9作品となり商品化を検討する。応募受付期間は、4月1日～5月30日。12時。応募作品は未発表のオリジナル作品に限り、参加資格は個人、グループ及び企業、団体。年齢、性別、職業、国籍不問(ただし、日本語

のコミュニケーションが可能であること)。1次審査を通過した場合、2025年8月29日までに、模型制作が可能であること。入賞した場合、2025年10月10日午後6時(予定)から東京都内で行われる表彰式に、参加が可能。1人または、1グループ

が、これでリーダー同志の信頼関係が築かれて、日米関係が安泰という状況ではない」と話し、トランプ大統領は、決して強い大統領ではなく、同政権が抱える問題点を指摘した。また、日本はアメリカの同盟国としてトランプ大統領に納得してもらえないようなコンセプトを打ち出せるかがポイントになるとした。

大阪府は府の商業振興発展に功績のあった個人若しくは団体を表彰する「大阪府商工関係者表彰」を実施しているが、今年度の表彰者172人、4事業所を決定し、2月14日午後2時より大阪府中央区のエル・おおさか(府立労働センター)で表彰式を開催した。表彰を受けたのは、団体役員86人、団体職員16人、従業員70人、4事業所。業界関係の表彰者は次の通り。敬称略

【団体役員】 南里吉彦(大阪文具事務用品協同組合理事) 【従業員】 猪原裕二(LIHT LAB)、岡山久裕(LIHT LAB)、大矢清敦(セキセイ)、徳田純子(サクラクレパス)、前田博幸(シード)

府の商業振興 興発展に功績 個人と団体を表彰

「つながるしるし」テーマに、一般社団法人未来のものづくり振興会が主催し、4月1日より募集を開始する「第18回シヤチハタ・ニュープロダクト・デザイン・コンペティション」に特別協賛する。商品化を前提に今までにないプロダクトデザインを求め、2024年に開催した第17回では1538作品の応募があり、その中から9点を受賞作品として決定した。第18回のテーマは「つながるしるし」。これとあ

文房具好きコミュニティ「STC」が主催するLOVE STATIONERYは、4月13日に名古屋千種区の名古屋市中企業振興会館第2フアッション展示場で、文具のイベント「STATIONERY LOVE」を開催する。

特別企画として①手帳お試し②手作りリングノート作成③文房具の里子会ブースを設ける。またワークショップブースを設けるほか、特設会場では元教師でYouTubeのすきやま先生、文房具ソムリエの石津ヒロシの講演を予定。

先着100名(午前10時) 2200円(限定100名)、一般入場(午前11時) 1200円、中学生800円、小学生以下無料。

流通センターが 新春経済講演会 協同組合大阪紙文具流通センター経営労務委員会(寺浦浩之委員長)主催の新春経済講演会は、2月14日午後5時半から、組合会館2階ホールで開催し63人が聴講した。

当日は村田晃嗣同志社大教授が「返り咲いたトランプ大統領は強い権力を持つが、我々が向き合っているトランプ政権は弱体政権で、弱から大統領令を乱発しており、これは弱さの証。法律を作る自信がないから大統領令でこまます。トランプ大統領の任期は後4年だが、大統領令を乱発するのはこの政権がいかに弱いのかの現れ。また、石破、トランプ会談は首脳会談としては成功だ

自由にかスタマイズできる「カクノチョイス」など多数のワークショップも実施、好評を博した。

富田実行委員長は「新学期や新生活のスタートに相棒文具を見つけてもらおうと、今回のテーマに据えた。集客面ではラジオCOMを始めて活用したところ、問い合わせが急増した。土曜日はKBSテレビが生放送の予定で、集客効果が期待される」と話した。

賞金20万円、特別審査員賞1作品(賞金20万円)の計9作品となり商品化を検討する。応募受付期間は、4月1日～5月30日。12時。応募作品は未発表のオリジナル作品に限り、参加資格は個人、グループ及び企業、団体。年齢、性別、職業、国籍不問(ただし、日本語

のコミュニケーションが可能であること)。1次審査を通過した場合、2025年8月29日までに、模型制作が可能であること。入賞した場合、2025年10月10日午後6時(予定)から東京都内で行われる表彰式に、参加が可能。1人または、1グループ

が、これでリーダー同志の信頼関係が築かれて、日米関係が安泰という状況ではない」と話し、トランプ大統領は、決して強い大統領ではなく、同政権が抱える問題点を指摘した。また、日本はアメリカの同盟国としてトランプ大統領に納得してもらえないようなコンセプトを打ち出せるかがポイントになるとした。

大阪府は府の商業振興発展に功績のあった個人若しくは団体を表彰する「大阪府商工関係者表彰」を実施しているが、今年度の表彰者172人、4事業所を決定し、2月14日午後2時より大阪府中央区のエル・おおさか(府立労働センター)で表彰式を開催した。表彰を受けたのは、団体役員86人、団体職員16人、従業員70人、4事業所。業界関係の表彰者は次の通り。敬称略

【団体役員】 南里吉彦(大阪文具事務用品協同組合理事) 【従業員】 猪原裕二(LIHT LAB)、岡山久裕(LIHT LAB)、大矢清敦(セキセイ)、徳田純子(サクラクレパス)、前田博幸(シード)

新・やわらか 水性ボールペン

uniball ZENTO

「かく」ひと時を心地よく。

やわらかな書き心地 クッション成分 POA界面活性剤 配合

インクの広がりを抑える 引き寄せ粒子 配合

にじみのない、きれいな描線

新開発 ZENTOインク搭載 ストレスフリーなやわらかさ

MITSUBISHI PENCIL CO., LTD.